



アメリカ山岳部夏時間10月23日午後7時33分（日本時間同日午後10時33分）、アメリカ・ニューメキシコ州の「スペースポート・アメリカ」で「宇宙飛行プラン（フライト名：コネストガ・フライト）」が実施されました。故・神谷秀美さん、故・中村美和さんをはじめとする27名分の遺骨が搭載されたロケットは空高く舞い上がり、カーマン・ライン（上空100km、宇宙空間と大気圏の境界線）を越えて宇宙空間に到達。無事に成功を収めました。その後、ロケットは大気圏に再突入して米軍基地の敷地内に降下。搭載されていたカプセルは当初の予定通り米軍によって回収されました。

スペースポート・アメリカは、世界初の商業宇宙船発着基地として知られる施設です。通常、関係者以外は立ち入りできませんが、コネストガ・フライト搭乗者の家族は特別に施設を見学することが出来ます。今回はフライトの4日前に見学ツアーが開催され、搭乗者のご家族約50名がツアーに参加しました。

集合場所であるエレファントビューテ湖畔のホテルでオフイシャルバス（写真1）に乗車し、雄大な自然を眺めながらバスに揺られること約1時間——まずは小さなプレハブの建物の前でバスが停車（写真2）。スタッフに連れられてバスから降り、建物の中に入ってみると、そこには数台のノートパソコンと装置、モニターが設置されていました（写真3）。説明によると、ここでロケットの打ち上げを管理・制御しているのだとか。たったこれだけの設備でロケットの打ち上げができるということに驚きを覚えながら、ツアー参加者はスタッフの説明に熱心に耳を傾けていました。

管制室の見学を終えた後は再びバスに乗り込み、2km先にあるロケットの発射台へ。管制室からは小さく見えたのですが、間近で見るとやはり大きい！このロケットの中央部分に、今回のフライトで旅立つ27名分の遺骨が搭載されているのだそうです。「これに乗って大切な人が宇宙に旅立つんだ」——ロケットを目の当たりにすると、こみ上げてくるものがあるでしょう。参

加者の方々は、皆さん、感慨深そうにロケットを眺めていました。

本来、このツアーで見学できるのは管制室と発射台だけですが、今回は特別に宇宙船格納庫（写真4）も見ることが出来ました。残念ながら建物内に入ることはできなかったものの、嬉しいサプライズに参加者は大興奮。近い将来、宇宙船が離着陸するであろう滑走路を走ったり、格納庫前で記念写真を撮影したりと、滅多にない貴重な機会を存分に楽しんでいく様子でした。

見 学ツアー終了後は、搭乗者の家族が宿泊するホテル内のホールでセレモニーが開催されます。全員がラフな格好だった見学ツアーの時とは打って変わって、このセレモニーには全員が正装で参加。会場には祭壇とスライドが設置され、画面では今回のフライトで宇宙に旅立つ人々の写真とメッセージをまとめた映像が流されていました。

セレモニーが始まったのは、午後7時。名前を呼ばれた参加者が一人ずつ前に出てスピーチする形式が進められていきます（写真5）。大切な人へのメッセージを読み上げると涙あふれるのセレモニーを想像してしまいますが、このセレモニーは決してそうではありません。もちろん涙を流す場面もありますが、多くの方が、時にジョークも交えながら楽しそうに故人との思い出を語っていました。悲しむばかりではなく、大切な人の旅立ちを笑顔で見送る——それも一つの見送り

方なのではないでしょうか。

セ レモニーが終わったのは、午後9時ごろ。そこから食事を取って部屋に戻ろうとすると、庭先から声が聞こえてきました。その声の方向に目を向けてみると、そこにはセレモニーに参加していた人達が談笑する姿が。もちろん、元々知り合いだったわけではありません。今回のセレモニーを通じて仲良くなったのです。大切な時間を共に過ごし、想いを共有することができたからこそ生まれる、新しい絆。そうして色々な人との交流を深められるのも、魅力の一つではないでしょうか。

今 回のツアー・セレモニーの参加者の一人は、このようなことを話していました。「自分が死んだ時、最期のプレゼントとして家族にこのツアーを贈りたい。一生の思い出に残るスペースメモリアル。興味のある方は是非お問い合わせを。」



写真6：真剣な表情でスピーチを聞く参加者の皆さん。
写真7：セレモニーの間にはヴァイオリンの生演奏も。美しい音色が、セレモニーの神聖な雰囲気を高めている。



2014年10月23日、神谷秀美さん（写真左）、中村美和さん（写真右）をはじめとする27名分の遺骨を搭載したロケットが宇宙空間へと旅立ちました。打ち上げが実施されたアメリカ・ニューメキシコ州では、フライトに先立って見学ツアー・セレモニーが開催され、搭乗者のご家族約50名が参加。参加者の方々には、ツアー・セレモニーを通してスペースメモリアル（宇宙葬）の魅力を感じて頂けたと思います。一生の思い出に残る、「銀河ステージ」のスペースメモリアル。その魅力をお伝えします。



▲神谷秀美さん ▲中村美和さん

コネストガ・フライト

思い出のスペース・メモリアル